

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	科目責任者
公衆衛生看護学方法論Ⅹ (公衆衛生看護活動の展開)	4年次 前期	必修	講義	1単位(30時間)	佐藤 美恵子 ※
授 業 概 要					
公衆衛生看護活動の一分野である行政看護における地域へのアプローチとしての『地区活動』に関する基本的な考え方と方法を学ぶ。また、行政の看護職は、地域の特性・ニーズに基づき施策を立て、健康課題の解決・改善に向けた事業を計画に基づいて実施・評価することが重要になる。PDCAサイクルによる公衆衛生看護活動と保健医療福祉における政策形成の基本的事項を学ぶ。					
到 達 目 標					
1. 地区活動の目的、方法、展開について説明する。 2. 地方公共団体における計画の位置付けを説明する。 3. 事業計画の立案・実施・評価について説明する。 4. PDCAサイクルによる公衆衛生看護活動の展開について説明する。 5. 保健医療福祉における政策形成について理解する。 6. 実習地域における健康教育事業の一つである健康教室について事業計画を立案する。					
実務経験のある教員					
佐藤 美恵子・原澤 由美子・篠田 浩子・三宅 久枝・池田 由貴： 行政での現場経験を踏まえ、PDCAサイクルによる公衆衛生看護活動の展開、保健医療福祉における事業計画策定プロセス、政策形成について概説する。					
回	学 習 内 容				担当教員
1-7	1. 『地区活動』とはなにか？ 1) 地区活動の目的 2) 地区活動の方法と展開 2. 公衆衛生看護活動の計画 1) 地方公共団体の活動と計画 2) 地方公共団体の保健医療福祉分野における事業計画の位置づけ 3. 保健医療福祉における事業計画策定のプロセス 1) 課題の明確化と優先順位の検討 2) 事業計画の立案 3) 事業計画の実施・評価 4. PDCAサイクルによる公衆衛生看護活動の展開 5. 保健医療福祉における政策形成の目的と過程				佐藤 美恵子 ※
8-15	演 習；事業計画の立案 実習地域における健康教室の事業計画の立案				佐藤 美恵子 ※ 原澤 由美子 ※ 篠田 浩子 ※ 三宅 久枝 ※ 池田 由貴 ※
学 習 方 法					
講義 演習					
評 価 方 法					
〔評価方法〕 科目修了試験、演習評価表 詳細は初回講義時に提示する。					
先 修 科 目					
なし					
教 科 書、参 考 書					
〔教科書〕 公衆衛生看護学. j p 荒賀直子 インターメディカル					